# TOSHIBA

# 東芝 CD ラジオ 取扱説明書

TY-CW10





日本国内専用 Use only in Japan

- このたびは CD ラジオをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。 ●この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよ くお読みになり十分に理解してください。
- ●お読みになった後は、必要なときすぐに取り出せるように大切に保管してください。

#### 保証書付

● 保証書はこの取扱説明書についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入 をお確かめください。

002

# 安全上のご注意

# 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容を 記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお 守りください。

東芝CDラジオ保証書

★お買い上げ日

| | 年| | |

#### 表示の説明



"死亡または重傷を負うこと が想定されること"を示し ます。

♪ 注意 "軽傷を負うことが想定されるか、または物的場塞の れるか、または物的損害の 発生が想定されること"を 示します。

### 図記号の説明

持込修理品

住所·店名

をご依頼ください。

品を使用することがあります。

に大切に保管してください。

じた故障、損傷。

た故障、損傷。

じた故障、損傷。

形名 TY-CW10

**| 〒 □□□**-□□□□

1年

東芝エルイートレーディング株式会社

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記

載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期

間中に故障した場合に、本書記載内容にそって

無料修理をさせていただくことをお約束するも

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理にな

(ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じ

(八) 火災、天災地変(地震、風水害、落雷 など)、塩害、ガス害、異常電圧で生

受け取りの際は必ず記入をご確認ください。

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー



してはいけないこと (禁止) を示します。



しなければならないこと (指示)を示します。

(この保証書は、本書に明示

した期間、条件のもとにお

いて無料修理をお約束する

ものです。したがってこの

保証書によって保証書を発

行している者(保証責任者)

およびそれ以外の事業者に

対するお客様の法律上の権

利を制限するものではあり

※保証期間経過後の修理、補

修用性能部品の保有期間に

ついて詳しくは取扱説明書

をご覧ください。

#### 電源コード・電源プラグについて

### 



- ・電源プラグは交流 100V コンセントに根元まで確実に差し込む 電源プラグの刃や刃の取り付け面にゴミやホコリがついている場合は、電源プ ラグを抜きゴミやホコリをとる
- ・電源プラグを持ってコンセントから引き抜く
- ・本機の電源を切っても、内部の電源は完全に切れていないので、万一の事故や 故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコン セントに接続する
- 電源コードを取り扱うときは、次のことを守る

傷つけない ・延長するなど加工しない ・加熱しない ・引っ張らない ・重いものを載せない はさんだりしない ・無理に曲げない ・ねじらない ・束ねたりしない



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

火災・感電の原因となります。

## ⚠注意



長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

一故障したとき、火災の原因となることがあります。

抜く

- 電源コードは付属のもの以外を使用しない 付属の電源コードを他の機器に使用しない
- 火災・感電の原因となります。

#### もし異常が起こったら

#### **魚警告**



異常・故障時には、すぐに使用を中止し、電源コードを抜く

(乾電池を使用している場合は乾電池を取り出す) 煙が出たり、異常なにおいや音がする・電源が入らない・音声が出ないことがある 内部に水や異物が入った・電源コードが異常に熱い・電源コードが傷んでいる 電池が液漏れしている ・本体に変形や破損した部分がある 火災・感電の原因となります。

すぐに電源コードを抜き、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。 (乾電池を使用している場合は乾電池を取り出す)

#### で使用について

### 



・持ち運ぶときは、FM アンテナをたたみ、電源プラグをコンセントから抜く **・落としたり、強い衝撃を与えて本体を破損したときは、すぐに電源を切り、電** 源プラグをコンセントから抜く

取り扱いを誤ると、火災・感電・けがの原因となります。

# 保証とアフターサービス

**必ずお読みください** 

持込修理品

#### 修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

## お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

## 東芝エルイートレーディングサポートセンター

**500** 0120-28-0488 受付時間:月~土 9:00~18:00

日・祝 9:00~17:00 \*当社指定休業日を除く

03-3258-0470 (通信料: 有料)

• お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相 談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いた

• 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グルー プ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合 があります。

ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をす

● 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社

● 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

補修用性能部品の保有期間

る場合がありますのでご了承ください。

部品について

本書に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に

● 本機は国内専用です。国外での使用に対するサービスは対応できかねますので、ご了承ください。

にて引き取らせていただきます。

# 保証書(一体)

- 保証書は、この取扱説明書に記載 CD ラジオの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・ 販売店名」などの記入をお確かめ ● 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。 のうえ、販売店から受け取ってし

修理を依頼されるときは

ただき、内容をよくお読みの後、 ● 保証期間はお買い上げの日から 1

ご連絡ください。

ご提示ください。

(へ) 一般家庭用以外(たとえば業務用など) に使用された場合の故障、損傷。 品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理 2. 出張修理を行った場合には出張に要する実

(ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、

字句が書き換えられた場合。

販売店名の記入のない場合、あるいは

ません。

費を申し受けます。 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部 3. 修理のために取りはずした部品は、特段の お申し出がない場合は当社で引き取らせて

(二) 本書のご提示がない場合。

- いただきます。 4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
- This warranty is valid only in Japan. また本書は再発行しませんので紛失しないよう 5. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店

にご相談ください。

6. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお (イ)誤ったご使用や不当な修理・改造で生 買い上げの販売店に修理がご依頼できない 場合には、東芝エルイートレーディングサ ポートセンターへご相談ください。

保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその 後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がごさ いますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー

東芝エルイートレーディング株式会社

ています。

■修理料金のしくみ.....

■保証期間が過ぎているときは.....

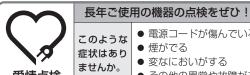
■保証期間中は.....

保証期間経過後の修理については、お買い上げの 販売店にご相談ください。修理すれば使用できる 場合は、ご希望によって有料で修理させていただ

保証書の規定に従って、販売店が修理させていた 修理料金は技術料・部品代などで構成され だきます。なお、修理に際しましては、保証書を 故障した商品を正常に修復するため 技術料 の料金。

部品代 修理に使用した部品代。

┃便利メモ | お買い上げ日 | 年 月 日 | お買い上げ店名 電話



このような ● 電源コードが傷んでいる

**症状はあり ませんか 愛なにおいがする** ませんか。

● その他の異常や故障がある

で使用 故障や事故防止のため、使用を中 中止 止し、必ずお買い上げの販売店に 点検・修理をご相談ください。

# **!** 注意

火災・感電・事故の原因となります。

・水滴や水しぶきが本機にかからないようにしてください。また花瓶などの液体 が入った物を本機の上や近くに置かない

・雷が鳴り出したら、アンテナ・電源コードに触れない・通気孔をふさがない

押し入れや本箱など風通しの悪い所に押し込まない・テーブルクロス・カーテンなどを掛けない

・CD 挿入口に手を入れない ・円形ディスク以外は使用しない

壁に押しつけない(背面 3cm、左右側面 5cm 以上の間隔をあける)

じゅうたんや布団の上に置かない・あお向け・横倒し・逆さまにしない

・CD ピックアップをのぞき込まない

・分解・修理・改造はしない ・異物を入れない

- ・機器の上にのったり、上に重いものを置いたりしない
- ・ヘッドホンの音量を上げすぎない
- ・長時間、音が歪んだ状態で使わない

本機の破損・火災・感電の原因となります。

・通風口をふさがない(背面 3cm、左右側面 5cm 以上の間隔をあける) けが・故障・火災などの原因となります。

#### 設置について



次のような場所には置いたり、使用しない 雨天時の屋外や浴室など、水がかかったり、湿気の多い場所 雨、きりなどが直接入り込むような場所・火のそば、暖房機器のそばなどの高温の場所 直射日光の当たる場所 ・炎天下の車内 ・ホコリ、油煙の多い(調理場など)場所 振動の強い場所 ・腐食性ガス(亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアなど)の発生する場所 極端に高温、低温、温度変化の激しい場所・ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所

●近くに置いたテレビの画面に色ズレが生じたり、本機のラジオにテレビからの雑音が入る場合は、本機をテレ

### 乾電池について



乾電池を取り扱うときは、次のことを守る

器具についた場合は、液に直接触れないでふき取ってください。

指定以外の電池は使用しない・極性表示⊕と⊖を間違えて挿入しない 充電・加熱・分解・ショートしたり、火の 中 に入れない

乾電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った乾電池は入れておかない 種類の違う乾電池、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しない 本体から電源コードを抜いた状態で、乾電池を入れたまま長時間放置しない

長時間使用しないときは、本体から乾電池を取り出す・水にぬらしたり、ぬれた手で触れない ・直射日光の当たる場所や火の近くなどの熱源の近くに置かない 発熱・液もれ・破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。 もし、液に触れたときは、水でよく洗い流し医師に相談してください。

# 免責事項について

- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その 他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使 用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ●取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は 一切責任を負いません。

# CDについて



- CD-R、CD-RW ディスクについては、音楽収録用規格(CD-DA フォーマット)で記録された一般市販ディスク が再生できます。
- 反射率が低いディスクは情報を読み込めない場合があります。
- コピーコントロール CD や特殊形状など規格外のディスクは再生できません。
- CD の再生中は CD ふたを開けないでください。CD を傷つけることがあります。
- CD に傷、指紋、ホコリがついていると、再生できないことがあります。 一部再生できた場合でも音がとんだり、停止することがあります。
- CD はディスクテーブルのセンターホルダーにしっかりはめ込んでください。正しくホールドされていない場合、 CD に傷をつけたり故障の原因となります。
- CD が正しくホールドされていない場合や読み取れない CD が入っている場合、"no" が表示され、再生できません。 ● 必ず専用ケースに入れて保管ください。
- CD 面に紙やシールを貼らないでください。偏芯したり、面振れして正しく再生できなくなります。
- CD 面に汚れや傷がつかないように大切に扱ってください。
- 直射日光の当たる所、暖房器具の近くなど温度が高くなる所には置かないでください。変形して再生できなくな
- CD を入れる前に再生面にホコリやゴミ、指紋などがついていたら、やわらかい布でふき取ってください。
- シンナーやベンジン、アルコールは CD の情報面を犯し、読み込めなくなるので使用しないでください。

# お手入れのしかた

お手入れのときは、本機の電源プラグをコンセントから抜いてください。

## ( 本体のお手入れ

やわらかい布で汚れを軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤にひたし た布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

●ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけな

# 【 CDピックアップ(レンズ)部

- CD ピックアップ (レンズ部)を強く押したり、衝撃を与えないでください。故障します。
- CD 装着部のレンズが汚れると、音とびが起きたり、再生ができなくなったりします。 ● ホコリなどは、市販のブロワーでレンズを 2、3回ふき、ブラシの先でホコリを掃き出します。指紋などレンズ についた汚れは、市販のレンズクリーナーを市販の綿棒につけ、レンズの中心から外に向かって、円を描くよう に軽くふいてください。

レンズを指でふかないでください。

# Bluetooth® について

Bluetooth®とは電子機器同士をワイヤレス(無線)でつなぐことにより、ケーブルを使わずに接続す

る技術のことです。本機とBluetooth®対応機器をワイヤレス接続し、音声を楽しむことができます。 ・本機は電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は必要あり ません。

ただし、本機に以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

分解、改造すること 本機に貼ってある証明ラベルをはがすこと

・日本国内のみで使用してください。各国の電波法に抵触する可能性があります。

・電波障害について 他のエレクトロニクス機器の近くに設置した場合、正常に動作しない可能性があります。

・使用制限

・すべての  $Bluetooth^{@}$  対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません 本機と接続する Bluetooth® 対応機器は、Bluetooth SIG の定める Bluetooth® 標準規格に適合し、認証を取 得している必要があります。ただし、Bluetooth® 標準規格に適合していても、Bluetooth® 対応機器の特性と

仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。 ・使用可能距離について

本機に接続する Bluetooth® 対応機器は、見通しの良い場所で約 10 メートル以内で使用してください。 周囲の環境や建物の構造などによって、使用可能距離が短くなる可能性があります。

● 本機の使用周波数 (2.4GHz 帯) は、電子レンジなどの産業・科学・医療機 器のほか、免許を要する工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の 構内無線局やアマチュア無線局、免許を要さない特定小電力無線局などが運

他の機器との干渉を防止するために、以下の点に十分注意してご使用ください。 1. 本機を使用する前に、近くで無線局が運用されていないことを確認してください。

2. 万一、本機から他の無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合、速やかに

電波の発射を停止し、電波干渉を避けてください。 3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に 対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、「東 芝工ルイートレーディング
サポートセンター」へお問い合わせください。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。 This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

# 故障かな?と思ったとき 処置方法

#### 症状 電源・アンプ関係 → プラグを確実に差し込む → 乾電池を交換するか、AC で使用する → 音量レベルを調節する ■ 電源プラグがはずれている 音がでない ● 乾電池が消耗している ● 音量レベルが下がっている ● ヘッドホンが差し込まれている → ヘッドホンをはずす CD プレーヤー関係 ● CD ビックアップが汚れている ● CD に傷、汚れ、指紋、油、ホコリ がついている。 → CD セックアップ部を清掃する → CD を交換する → CD の汚れを取り除く 音がでない ● 「CD について」に記載された CD で → 「CD について」に記載された CD と交換する 再生が始まらない ● CD が裏返しになっている ● CD が汚れている → タイトル表記面を手前にして入れる→ 清掃する ● CD に大きな傷やそりがある → CD をとりかえる ・ 伝見をこうがえる ・ 振動のない場所に設置する ・ CD を交換して確かめる ● 振動する場所に設置している ● CD に傷がある ● 音量が大きすぎる● 乾電池が消耗している

# ラジオ関係

雑音が多く聴き づらい	● モーター、蛍光灯などの電気器具、テレビによる雑音の影響を受けている	<b>→</b>	コンセントへのプラグの差し込みを反転してみる 本機を雑音源から離す テレビを消す
	● 電波が弱い		FM アンテナを調節する

### お願い

●表示や動作が異常になった場合は、一度 ◎ 電源 ボタンを押し電源を切ってから電源コード (または電池) をはずし、数分待った後、再度電源コード(または電池)をつないでから電源を入れ直してください。 ●長時間使用していると、キャビネットの一部が多少熱くなることがありますが故障ではありません。

→ 乾電池を交換するか、AC で使用する

# 仕様

#### CD プレーヤー部

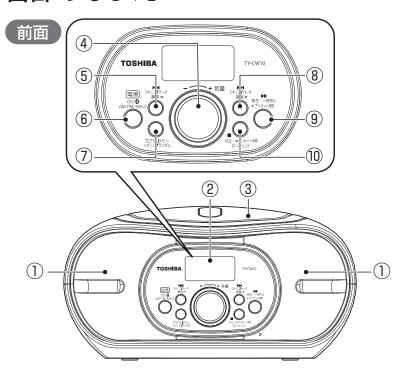
チャンネル数	2 チャンネルステレオ		
再生可能ディスク	CD、CD-R/RW(CD-DA フォーマットで記録されたディスク)		
ラジオ部			
受信目波数 (*)	AM : 522kHz ~ 1 710kHz		

共通部	
実用最大出力(*)	1.5W + 1.5W
スピーカー	6.5cm コーン型× 2
入出力端子	外部入力:φ 3.5 ステレオミニジャック ヘッドホン出力:φ 3.5 ステレオミニジャック
電池持続時間(*)	東芝アルカリ乾電池 単2×6本使用時 ラジオ受信時:約40時間 CD 再生時:約12時間
電源(*)	AC 100V、50/60Hz DC 9V、単2形乾電池×6本(別売)
消費電力	18W
最大外形寸法(*)	240 (幅) × 128 (高さ) × 223 (奥行) mm
質量	約 1.3kg(乾電池含まず)
付属品	電源コード、取扱説明書(保証書付)
仕様および外観は改良のため	

(\*) 印は(社)電子情報技術産業協会の定める「JEITA 規格」による測定値。

# 音がとぶ

# 各部のなまえ



⑧ ▶ スキップ/サーチボタン

⑨ ▶Ⅲ 再生/一時停止ボタン

+プリセット選局ボタン

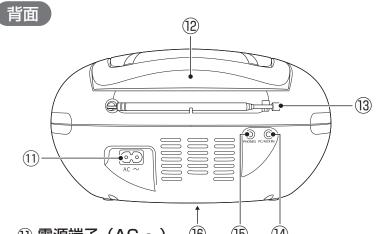
選局+ボタン

- ① スピーカー
- ② 液晶表示部
- ③ CDふた
- ④ 音量つまみ
- ⑤ ▶ スキップ/サーチボタン ⑩ 停止/−プリセット選局ボタン 選局-ボタン BTペアリングボタン
- ⑥ 電源 ボタン

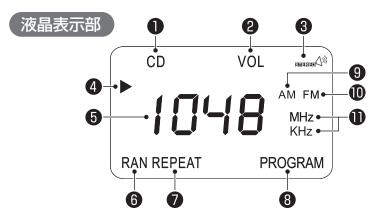
CD/Ŋ/AM/FM/外部入力ボタン

⑦ プログラム/メモリーボタン リピート/ランダムボタン

## ●定格銘版が本体底面にあります。



- ① 電源端子(AC ~)
- ⑫ ハンドル
- 13 FMアンテナ
- ⑭ 外部入力端子(PC/AUX IN)
- ⑮ ヘッドホン端子(PHONES)
- 16 電池ボックス



- CD選択時に表示
- ② 音量選択時に表示
- 3 FMステレオ放送受信時に表示
- 4 CD再生時に表示
- ⑤ 周波数、曲数、曲番号、プリセットメモリー番号などを表示
- ⑥ ランダム再生時に表示
- **⑦** リピート再生時に表示
- プログラム再生時に表示
- ⑩ FMラジオ選択時表示
- 周波数の単位を表示

#### 付属品

- 電源コード
- 保証書付取扱説明書

# 電源について

## 【 家庭用電源(AC100V)でご使用のとき

看源コードのプラグを背面の電源端子(AC~)へ差し込む 電源コードのプラグは必ず奥まで確実に差し込んでください。

つ 電源プラグをAC100Vのコンセントへ差し込む

●電源コードを抜き差しするときは、電源ボタンを押して電源を切った状態にしてください。 ●電源を切っても、電源コードのプラグを電源コンセントに差し込んだままだと、わずかですが電力が消費され ます。完全に消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

### (乾電池(別売)でご使用のとき

本体底面の電池ふたのツメ(2カ所)を押しながら持ち上げて開け、別売の単2形乾電池6本を入れ、 ふたを閉めます。

- ●極性(⊕と⊕)を間違えないように入れます。
- ●電源コードが電源端子に挿入されているときは、乾電池の電源は切れた状態になります。
- ●長期間(1カ月以上)使用しない場合は、電池が消耗して使用できなくなりますので乾電池を取り出しておいてく また、AC電源で使用するときも、乾電池を取り出しておいてください。

#### 乾電池の交換時期は…

乾電池が消耗してくると、音が小さくなる、音が歪む、ラジオ/ライン入力は正常に動作するがCDの音やトラ ックがとぶなどCDが正常に動作しない、自動で電源が切れたりします。交換するときはすべて新しい電池に交

# 共通操作について

#### ボタンの押しかたについて

●押す…短く押して放すことです。(1秒未満) ●長押しする…長く押し続けることです。(1秒以上)

電源を入れる	<b>電源ボタンを押す</b> 初めて電源を入れると、液晶表示部に"CD"と""が表示され、""が点滅します。 • 2回目から最後に使ったモード(CD/FM/AM/BT/AUX)が表示され、動作を開始します。
音量を調節する	音量つまみを — または + に回す
日重で刷削する	ーに回すと音量が小さくなり、+に回すと音量が大きくなります。
ヘッドホンで聴く	ミニプラグ付のステレオヘッドホン(φ3.5別売)を背面のヘッドホン 端子に接続する
	ヘッドホンをつなぐと、スピーカーから音はでなくなります。
電源を切る	電源ボタンを長押しする
电泳で列の	動作中に押すと液晶表示が消え、電源が切れます。

# CD を聴く

音楽 CD を聴きます。

### (通常再生)

最後に使ったモード(CD/FM/AM/BT/AUX)で、電源が入ります。

CD/Ŋ/AM/FM/外部入力ボタンを押し、CDに切り替える 押すたびにCD→FM→AM→BT→AUXの順に音源が切り替わります。 液晶表示部に"CD"表示後"--"が約5~10秒間点滅し"no"が表示されます。 • CDを装着したままにしておいた場合、総曲数が表示されます。

押す/開く を押して CD ふたを開ける

CDふたを開けると液晶表示部に"OP"が表示されます。

CDを入れてCDふたを閉める

- 液晶表示部の"--"が点滅し、自動的にCDの読み込みが始まります。
- 読み込みが終了すると、液晶表示部に総曲数が表示されます。
- CDが裏返しになっていたり、読み込めないCDの時は"Err"が表示されます。本紙の「CDについて」をご

## **▶Ⅲ** 再生/一時停止/+プリセット選局ボタンを押す

- 液晶表示部に"▶"が表示され、曲番01から通常再生が始まります。
- 一曲目から最終曲まで順に再生し、曲が終了すると停止します。

#### 途中で止めるときは ■ 停止/-プリセット選局/BTペアリングボタンを押す • ■ 停止/-プリセット選局/BTペアリングボタンを押さなくても最終曲が終了すると停止します。

• 停止すると液晶表示部には総曲数が表示されます。

### お知らせ

● CD 再生開始時の「キュルキュル音」、再生時の「カツカツ」音などが発生する場合がありますが故障ではあり ません。

CD再生中に ▶II 再生/一時停止/+プリセット選局ボタンを押す

## ■ 再生の一時停止

もう一度 ▶Ⅲ 再生/一時停止/+プリセット選局ボタンを押すと、CD再生が始まります。

CD再生が一時停止します。液晶表示部の"▶"と曲番が点滅します。

### ■ 聴きたい曲から聴く(スキップ)

### **▶** スキップ/サーチ/選局 - + ボタンを押す

- ▶ スキップ/サーチ/選局+ボタンを押すと次の曲へ進み、▶ スキップ/サーチ/選局-ボタン を押すと前の曲に戻ります。
- 再生中に ▶ スキップ/サーチ/選局-ボタンまたは ▶ スキップ/サーチ/選局+ボタンを押す たび、再生中の曲の頭に戻したり、次の曲の頭に進めたりできます。

CD再生中に ★★ ▶ スキップ/サーチ/選局 - +ボタンを長押しして、希望のところ で指を離す

● ▶ スキップ/サーチ/選局+ボタンを押すと早送りになり、 ▶ スキップ/サーチ/選局-を押す と早戻しになります。

## ■ 頭出し

### CD再生中または一時停止中に ▶ を押す

- ▶ スキップ/サーチ/選局+ボタンを押すたびに、1曲ずつ次の曲へ進み、選曲した曲を自動再生 します。
- ▶ スキップ/サーチ/選局-ボタンを押すと再生中の曲の頭に戻り、2回押すと前の曲の頭に戻り ます。選曲した曲を自動再生します。

### 【 プログラム再生(プログラムした曲順で再生する)

お好みの曲を20曲までプログラム予約できます。

- CD停止中にプログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを押す
- 液晶表示部に"PO1"が表示され、"PROGRAM"が点滅します。
- **▶** スキップ/サーチ/選局-+ボタンを押し、プログラム予約をしたい曲番 を選ぶ
- プログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを押し、決定する 次のプログラム番号"PO2"が表示され、"PROGRAM"が点滅します。

### 引き続きプログラムを設定する場合は、手順2~3を繰り返す

- 21 曲を設定しようとすると、液晶表示部に "FUL" が表示されプログラム設定が終了します。
- プログラム予約中にプログラムを中止する場合は、■ 停止/-プリセット選局/BTペアリングボタン を押してください。プログラム予約が解除され、"PROGRAM"が消灯します。
- ▶II 再生/一時停止/+プリセット選局ボタンを押す
  - プログラム予約した最初の曲番から再生が始まります。
  - プログラム再生中は、"PROGRAM"が点灯します。
  - ▶▶ スキップ/サーチ/選局+ボタンを押すと次のプログラム番号の曲の再生が始まります。
  - プログラム予約した曲番が再生された後、停止します。
  - プログラム再生を停止する場合は 停止/-プリセット選局/BTペアリングボタンを押してください。
  - プログラム再生を解除する場合は、プログラム再生停止状態で 停止/-プリセット選局/BTペアリ ングボタンを押してください。プログラム再生が解除され、"PROGRAM"が消灯します。また、プログ ラム登録が消去されます。

#### ■ プログラムの確認

- プログラム再生停止中に ► スキップ/サーチ/選局 +ボタンを押す。
- プログラムした曲順に表示されます。

#### ■ プログラム登録の消去をするには

•「プログラム再生停止状態で ■ 停止/-プリセット選局/BTペアリングボタンを押す」、「他の音源を選ぶ」、 「CDふたを開ける」、または「電源を切る」とプログラム登録の内容が消去されます。

## 【 リピート・ランダム再生

選んだ曲を繰り返し再生します。

リピート再生(1曲再生/全曲再生)やランダム再生します。

- 1曲リピート再生(同じ曲を繰り返し再生する)
- CD再生中や一時停止中に、★◆▶ スキップ/サーチ/選局-+ボタンでリピー トしたい曲番を選ぶ
- プログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを押す
- 液晶表示部に"REPEAT"が点滅し、選んだ曲のリピート再生が始まります。 一時停止中の場合、▶Ⅱ 再生/一時停止/+プリセット選局ボタンを押す

### ■ 全曲リピート再生(CDに収録されている全曲を繰り返し再生)

- CD再生中や一時停止中にプログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを2
  - 液晶表示部に"REPEAT"が点灯し、現在の曲から全曲リピート再生が始まります。
  - |◀◀ ▶▶|| スキップ/サーチ/選局-+ボタンを押して選曲すると、選んだ曲から全曲リピート再生がで
- 一時停止中の場合、▶Ⅱ 再生/一時停止/+プリセット選局ボタンを押す 全曲を繰り返し再生します。
- ランダム再生(順不同で再生する) CD再生中や一時停止中にプログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを3
- 液晶表示部に"RAN"が表示され、選んだ曲番からのランダム再生が始まります。
- 一時停止中の場合、▶Ⅱ 再生/一時停止/+プリセット選局ボタンを押す

# ■ プログラムリピート再生(プログラムした曲を繰り返し再生する)

- プログラム再生中または一時停止中にプログラム/メモリー/リピート/ランダ
  - ムボタンを1回または2回押す
- 液晶表示部に "REPEAT" が表示され、プログラムリピート再生が始まります。 • プログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを1回押すと、"REPEAT"が点滅し、1曲のリピー
- プログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを2回押すと、"REPEAT"が点灯し、プログラム全 曲のリピート再生となります。
- プログラムランダム再生はできません 2 プログラム一時停止中の場合、▶Ⅱ 再生/一時停止/+プリセット選局ボタンを押

■ リピート再生/ランダム再生の取消 リピート再生中またはランダム再生中に"REPEAT"または"RAN"の表示が消えるまで

#### プログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを押す リピート再生またはランダム再生が解除されます。

フンオを昵く

# ( 通常受信

### 電源ボタンを押す

FM 放送または AM 放送を受信します。

- 最後に使ったモード(CD/FM/AM/BT/AUX)で、電源が入ります。
- CD/❸/AM/FM/外部入力ボタンを押して、希望の受信バンドを選ぶ 押すたびに CD  $\rightarrow$  FM  $\rightarrow$  AM  $\rightarrow$  BT  $\rightarrow$  AUX の順に音源が切り替わります。
- M◀ ▶ スキップ/サーチ/選局-+ボタンを押して放送局を選ぶ 長押ししてボタンから指を離すと、最初に受信した周波数で自動的に停止します(自動受信)。 受信ノイズ(雑音)により停止する場合があります。再度自動受信を行ってください。

### よりよい受信をするために

## FM放送

FMアンテナを伸ばし、最もよく聴こえる方向にア ンテナを向けてください。

イズの少ないモノラルに切り替わり、manage 🖓 表示は消えます。

### ( FMステレオ放送の受信について ● ステレオ放送を受信すると、液晶表示部に வகை心 が表示されます。受信状態が悪化すると自動的にノ

AM放送

最もよく聴こえる方向に本体を向けてください。

### 【 放送局(受信周波数)を登録させる(プリセット)

#### 放送局を30局まで登録できます。

■ オートプリセット選局

## CD/Ø/AM/FM/外部入力ボタンを押して、希望の受信バンドを選ぶ

押すたびにCD→FM→AM→BT→AUXの順に音源が切り替わります。

### **▶**|| 再生/一時停止/+プリセット選局ボタンを長押しする

• 低い受信周波数から自動受信し、受信した放送局をプリセット番号 "PO1" から順番にプリセットします。

#### ■ 好みの放送局を選んでプリセット

FMまたはAM放送を受信しているとき、 ★★ ▶▶ スキップ/サーチ/選局-+ボ タンを押して登録したい放送局を選ぶ

プログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを押す 液晶表示部に"PO1"が表示され、"PROGRAM"が点滅します。

• 一度プリセット登録した場合は、プリセット選局を選んでいた直前のプリセット番号が表示されます。

点滅中に ■ 停止/-プリセット選局/BTペアリングボタンまたは ▶II 再生/-時停止/+プリセット選局ボタンを押し、設定するプリセット番号を選ぶ • 約5秒後には自動的に通常受信に戻りますので、5秒以内にプリセット番号を選んでください。

プログラム/メモリー/リピート/ランダムボタンを押す

• 選局した放送局が記憶(プリセット)されます。

他の局をプリセットするときは、手順の1~4を繰り返す • プリセットはFM30局、AM30局できます。

プリセット番号が5秒間表示され、ラジオ局の周波数が表示されます。

#### 【 プリセットした放送局を選ぶ

ラジオを受信しているとき、■ 停止/-プリセット選局/BTペアリングボタンまたは ▶Ⅱ 再生/一時停止/+プリセット選局を押す

• ボタンを押すたびにプリセット番号を2秒間表示後放送局周波数が表示されます。

# 外部音声機器を聴く

携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーなどを外部入力端子にφ 3.5 ステレオミニプラグ付接続コ-ド(別売)で、接続して本機のスピーカーから音声を楽しむことができます。

- 電源ボタンを押す
- 最後に使ったモード(CD/FM/AM/BT/AUX)で、電源が入ります。
- CD/Ŋ/AM/FM/外部入力ボタンを押し、外部入力(AUX)に切り替える 押すたびに $CD \rightarrow FM \rightarrow AM \rightarrow BT \rightarrow AUX$ の順に音源が切り替わります。
- 外部音声機器の音声出力端子(イヤホン端子、ヘッドホン端子、ライン出力端子) を本機の外部入力端子へ接続する(接続コードは別売)

外部入力端子に接続した音声機器の音声を再生する

●携帯電話やデジタルオーディオプレーヤーと接続するコードは、 $\phi$  3.5 ステレオミニプラグ付接続コード(別

# Bluetooth®対応機器に接続して音楽を聴く

Bluetooth®対応機器とペアリングして本機のスピーカーから音楽を楽しむことができます。

Bluetooth®対応機器をペアリングモードに設定する

本機のスピーカーから音声が流れます。

- 電源ボタンを押す
- 最後に使ったモード(CD/FM/AM/BT/AUX)で、電源が入ります。 CD/❸/AM/FM/外部入力ボタンを押し、Bluetooth®(bt)モードに切り替える 押すたびにCD→FM→AM→BT→AUXの順に音源が切り替わります。液晶表示部に"bt"が点滅表示され

• ペアリングモードにする操作は、お使いのBluetooth®対応機器の取扱説明書をご確認ください。

- 対応機器で「TY-CW10」を選ぶ
- ペアリングが完了すると、"bt"が点灯し、対応機器と本機が接続されます。
- 相手機器で「Bluetooth接続しますか?」などの画面が表示された場合は、「はい」を選択してください。

# • 必要に応じてパスワード[0000]を入力してください。

- 対応機器を再生する
- 本機のスピーカーから音楽が流れます。
- 再生、停止などは対応機器側で操作するか、本機の▶Ⅱ、▶■、►ボタンを押してください。

# • 音量は本機側あるいは対応機器側で操作をしてください。

- ●本機と一度ペアリングしている対応機器を使用すると、本機は自動的にペアリング/接続します。 ●本機の ■ 停止/ - プリセット選局/BT ペアリングボタンを長押しすると現在接続中の機器とのペアリング を解除し、「bt」が点滅しペアリングモードになります。

#### ●本機で Bluetooth® 対応機器の音楽を聴くには、Bluetooth® 対応機器が以下に対応している必要があります。 Bluetooth® バージョン: Bluetooth® 標準規格 ver. 2.1 以上 Bluetooth®プロファイル: Advanced Audio Distribution Profile(A2DP)、Audio/Video Remote Control Profile (AVRCP)

### 東芝エルイートレーディング株式会社

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー